

元気に夏を楽しむために

～熱中症と水の事故からお子さんを守る～

夏は、熱中症や水の事故が起こりやすい季節です。
こまめな水分補給や体調の変化への気づき、遊び方の工夫が、安全につながります。
お子さんが元気に夏を過ごせるよう、ご家庭でもあたたかく見守っていただければ幸いです。

熱中症を防ぐために

気温や湿度が高くなる夏は、子どもが熱中症になりやすい環境です。
自分の体調変化に気づきにくいお子さんも多いため、周りの大人の気づきや声かけがとても重要です。



喉が渇く前にこまめに水分補給を
させ体調の変化に早めに気づく



暑い日はできる限り室内や日陰で過ごし
外出するときは帽子と飲み物を持たせる



「熱中症警戒アラート」が
出ている日は外遊びを控える

水遊びの事故を防ぐために

夏は水にふれる機会が増えますが、少しの水でも事故につながるおそれがあります。
とくに小さなお子さんは、急な行動や体調の変化に気づきにくいいため、まわりの大人の見守りや声かけがとても大切です。



発熱やだるさがないか
肌に赤み・かゆみ・湿疹などが
出ていないかをよく確認する



少量の水でも事故の危険があるため
大人がすぐそばで目を離さずに見守る



川や海など水が深い場所では
ライフジャケットを身に付ける

教室での取り組み

- ・室内活動、室外活動とも水筒での水分補給を声掛けしていきます。
- ・水遊びでは職員が1～2人に対し1人ついて対応します。

出典

こども家庭庁 教育・保育施設等におけるプール活動・水遊びの事故防止 及び熱中症事故の防止について <https://x.gd/t4qTN>

こども家庭庁 みんなで見守り「こどもの熱中症」を防ぎましょう！ <https://x.gd/p86Rp>

公益財団法人 日本ライフセービング協会 守ろう！いのち 学び合おう！水辺の安全 Swim & Survive <https://x.gd/NLgTI>